

## もりのにぎわい通信

### 2014年9月27日・14日 定例活動報告

.....  
日時：2014年9月14日（日）13：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 22～28℃ 湿度 43% 風向 東 風速 3m

参加者：6人：大人6人

日時：2014年9月27日（土）9：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 20～23℃ 湿度 57% 風向 北東 風速 6m

参加者：20人：子供7人 大人13人（内土地改良区6人）

#### ■活動

.....  
<9月14日>

13:00 除草作業開始

16:00 解散

<9月27日>

9:00 除草作業開始

11:00 休憩

13:00 フラワーアレンジメント作り

14:00 クリ拾い・サツマイモ収穫

16:00 解散

#### ■活動報告

<9月14日>

6月の定例活動が雨の為中止となり、雑草は伸び放題、背丈程の高さになっていました。7月も参加者が少なめで雑草刈りは不十分でした。8月は熱中症対策もかねて本来お休みなのですが、8月10日異例の特別雑草刈りのスケジュールを入れました。不幸にもまた雨に見舞われ中止となりました。それに池の水が干上がってメダカが全滅したのではないかという報告もあり急遽連休のど真ん中の14日にエクストラお手入れ会を行いました。刈払機3台で散策路と正面広場にかかりましたが本当にジャングル状態でたいへんな作業となりました。散策路だった場所に人の背丈まで伸びた雑草で蓋がされるまでになりクズの蔓がからみつき刈払機が思うように機能しないわけです。結局のところ散策路の全面開通は9月27日の定例まで持ち越しとなりました。27日の定例にはクリ拾いも予定しているので午前中には開通させたいところです。

池の方は、先月下旬お天気予報どおりの雨が降らず、池の様子を見に行く時間もないまま数日が過ぎました。結果、とうとう池は一部を除き完全に干上がってしまいました。かわいいメダカの姿はどこにもなく、事態を知ったメンバーは皆悔やんでいました。もっと早く対応すればとの後悔ばかりで

した。これを機会に来年の渇水期対策を検討することにして、池の整備と生き残っている生き物の確認作業を行いました。13日池の泥上げ作業時にピチピチと跳ねるオイカワとドジョウを見つけました。生き残ってくれていたとの喜びを感じた瞬間です。

翌日、小高さんが用意してくれたメダカ50~60匹を池に放すことが出来ました。

今度は、みんなで見守ってあげてください。

<9月27日>

例年夏の草刈には苦勞していますが今年はとりわけ酷いようです。これは土地の地力の回復が進んでいる証でもあるわけですが、雨で刈払機がほとんど入っていない期間が2か月以上になる場所がたくさんできてしまったせいです。今日は改良区の方々は入り口付近の道路とマツ林ゾーンに、緑の環チームとしては散策路の開通に注力しました。

どちらもクズが生い茂り苦勞しますが、とりわけマツ林ゾーンでは高くなったマツの樹冠までクズが覆ってしまい、遠くからみたらマツの木にみえずクズの木のようになっています。なるべくクズを切って苗木を救い出そうという作戦が必要になってきています。またマツが大きくなって間伐が必要な状況にまでなってきているのでその調査もかねての活動になっています。

散策路側はようやくクリの木や被曝アオギリ二世並木の入り口あたりに午前中に到達しました。クズに覆われていましたが、クリの木や被曝アオギリ二世たちが案外元気に大きくなっていたのには安心しました。もしかしたらクズや雑草に覆われていた方が乾燥にも強く台風などの風にも強いなんてことはないだろうと皮肉な想像もなくはありません。あちこち蚊に食われながら千葉にデング熱はまだだよとか心配しながら、とにもかくにも被曝アオギリ二世並木も開通し散策路だけは本日9月27日開通しました。散策路から奥地は未開のジャングルのように次回の楽しみに残してあります。

午後から子供たちがここで集めたコスモスやハギやススキでフラワーアレンジメント教室を行いました。ペットボトルの上側をくり抜き、水を含んだオアシスをいれ花を生けるといいます。女の子はもちろん男の子も興味津々で自分の集めた草花をセットしていました。

生け花の後は、皆でクリ拾いに向かいました。けっこうクリは落ちているのですが中身は動物に食べられて無くなっていました。木に残っているのは青いものが多く熟れ頃のピッタリのもはまれにしかありませんでしたが、子供たちがシェアするくらいには拾えたようで恵みに感謝すべきでしょう。

次にクズの蔓きりを行うチームとサツマイモ掘りを行うチームと別れ作業をしました。クリの木やアオギリ二世にからまったクズの蔓を切つてはずしてやる作業はとてつもなく手間がかかります。いい道具はないのかよく効く農薬はないのかなどと冗談を言いつつ、アオギリ二世並木やクリを中心とする果樹地帯は少しきれいになりました。森というのは人間にとって安住の地ではなく、コントロールされた森でしか癒しなどという言葉は成立しないなんていうのも実感されます。ともあれコスモスやハギやらの草花を愛で、サツマイモという収穫を味わうことのできた良き秋の日でした。

(記録：金井章男)

.....

## ■森もりあそび隊

少し暑くなったり、時折肌寒い風が吹いたり。もう、夏は終わったんだなと感じる一日でした。

今日の森もりあそび隊はフラワーアレンジメントと芋掘り。

森の中を30分かけて自由に散策し、思い思いの花材を収集。今が見頃のコスモスやススキ、カエデ、オトコエシ、オナモミも花材として用意されて。キンミズヒキや野ブドウと言った珍しい植物も。

花材を集めるだけでなく、森の中の植物のことも良く分かって、良い環境調査ですね！

「選んだ花材の中で、主人公を決めて生けてみてね。」教えを忠実に受けて表現したものの、生けて行くとどう見ても、主人公が脇役に…。急遽、主人公の座を譲ったりするのでした（笑）。初挑戦の男子2人もなかなかダイナミックな出来ばえで！それぞれの個性がアレンジに生きて、とても華やかな花展会場になりました。

お昼をはさんで 芋掘り。まだ少し早かった様でおいもが小さかったですね。でも、栗の樹のように実がつけました。少しずつだけど、女の子たちのお土産にはなったのでは？これから秋が深まり、来月は暖かいものを食べたいですね。

(記録：石阪 淳)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、10月25日(土)(雨天時26日(日))除草作業、道具の手入れ、菜花・そら豆の種まき、サツマイモの収穫の他に“森で作ってあそぼう”を予定しています。



草で覆われた散策路の草刈



手前の広場は、雑草刈機で



子ども達の集めた花材がこんなにたくさん！



みんなで美味しい梨を食べて休憩



説明を聞く子ども達



花材にも凝っていた男の子たち



何を主役にしようかな？



お母さんも仲間入り



花材をしっかり見ながら生けてと・・・。



野趣あふれるかわいい作品ばかりです。





食べたかった串団子



トゲに気をつけて！



毬栗は1鞠と数えるそうですよ



アシナガバチの塊 (巣) 要注意！



来年こそ栗の恩返しをとクズ切り



収穫にはちょっと早いみたいだけど・・・。

